産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 月 日

熊本市長 (宛)

提出者

住所 熊本市南区馬渡1丁目9-8

氏名 住友林業株式会住宅事業本部 熊本支店 支店長 貞本 幸二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 096-370-5500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の10項の規定に基づき、 処理計画の実施状況を報告します。 令和 5年度の産業廃棄物

事業場の名称	住友林業株式会社 住宅事業本部 熊本支店									
事業場の所在地	熊本市南区馬渡1丁目9-8									
事業の種類	総合工事業									
産業廃棄物処理計画 における計画期間	令和 5 年 4 月 1 日 から									

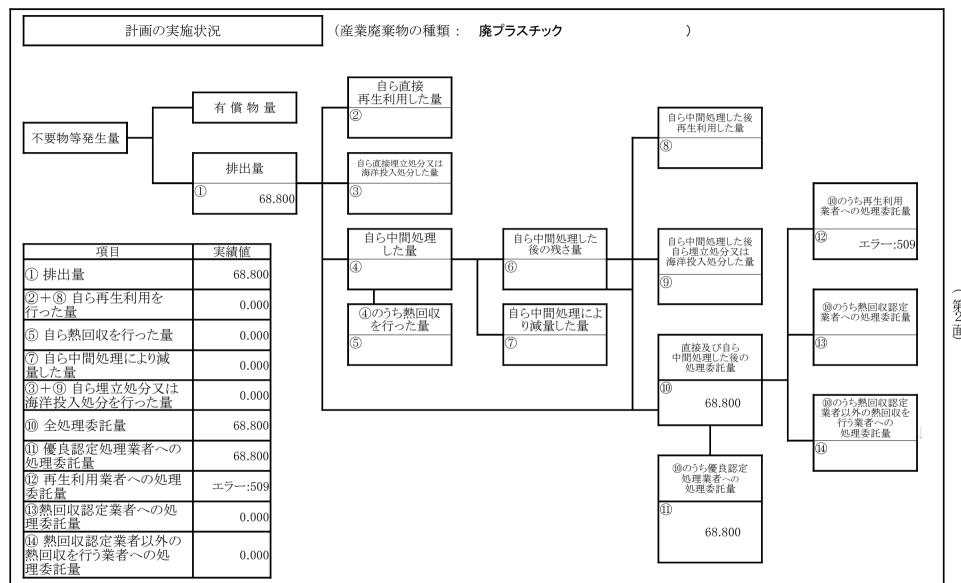
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	 目標値	項目	 目標値
排 出 量	965. 15 t	全処理委託量	965. 15 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	662. 21 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	767. 47 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立て処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
		•	

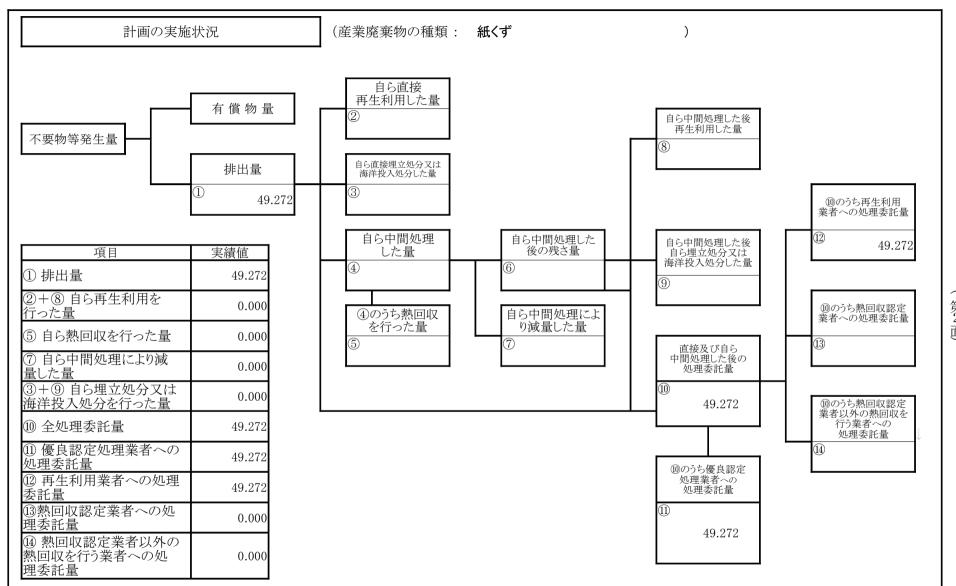
備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載 した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑩の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
- (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
- (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
- (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
- (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
- (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
- (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
- (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
- (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
- (9) 9欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
- (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
- (11) ①欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
- (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
- (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
- (14) ①・欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
 - 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
 - 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。

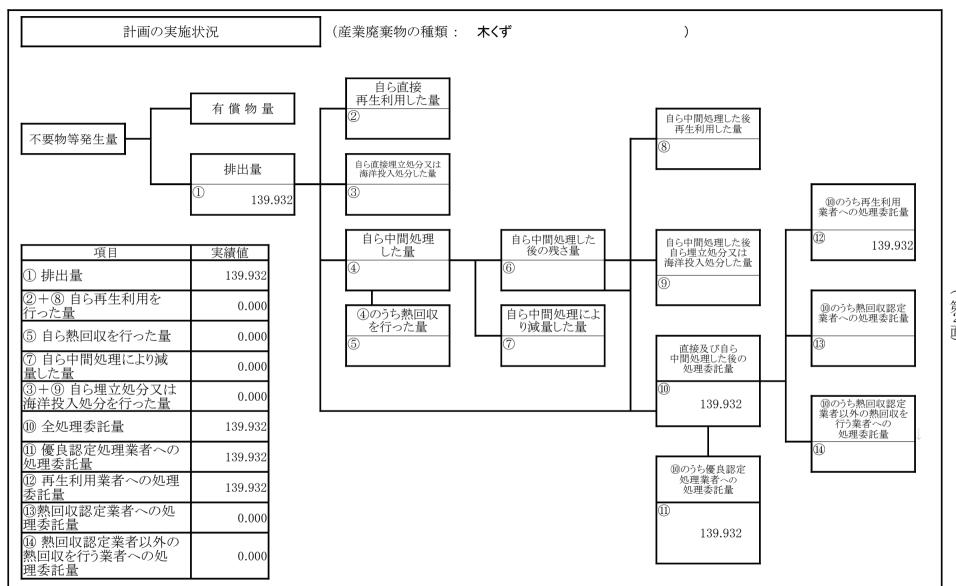




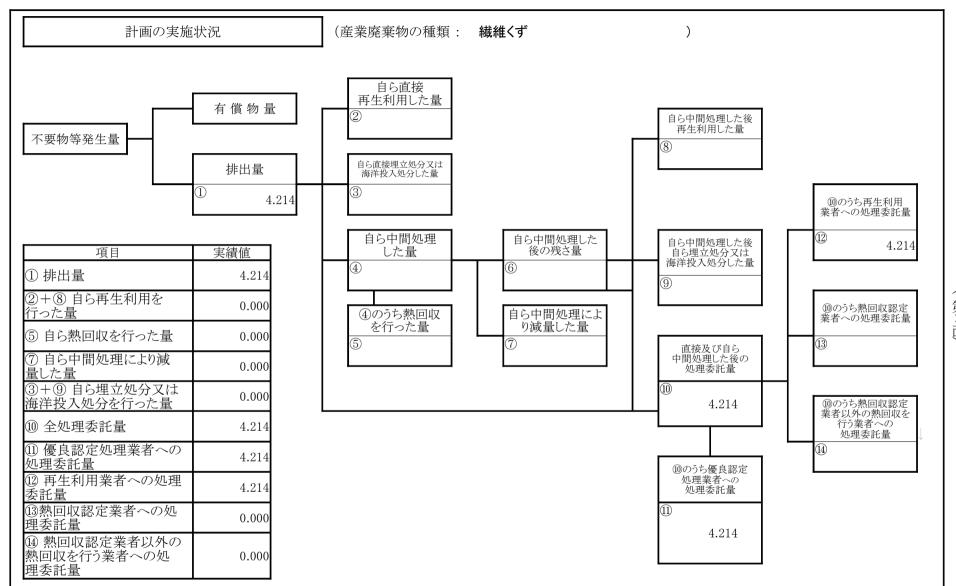




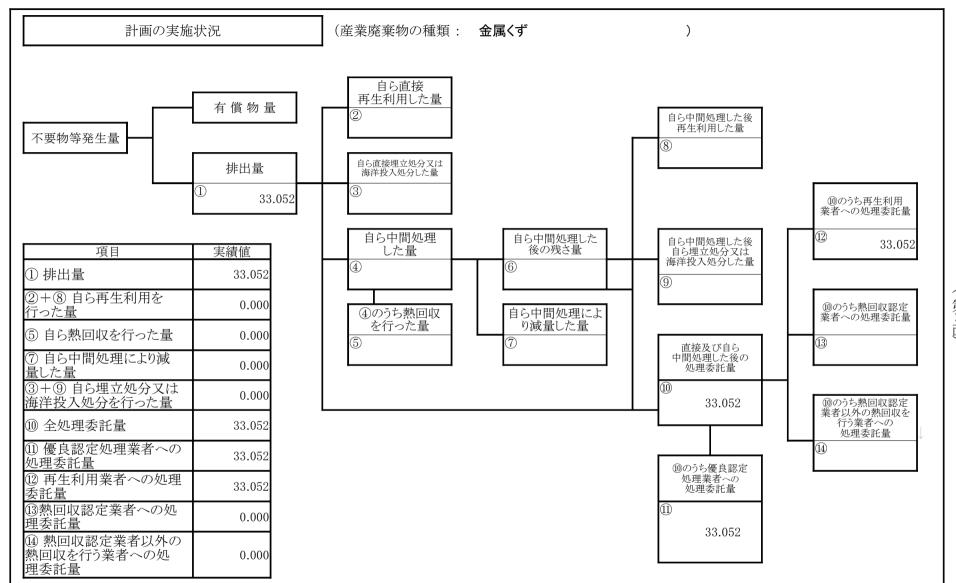




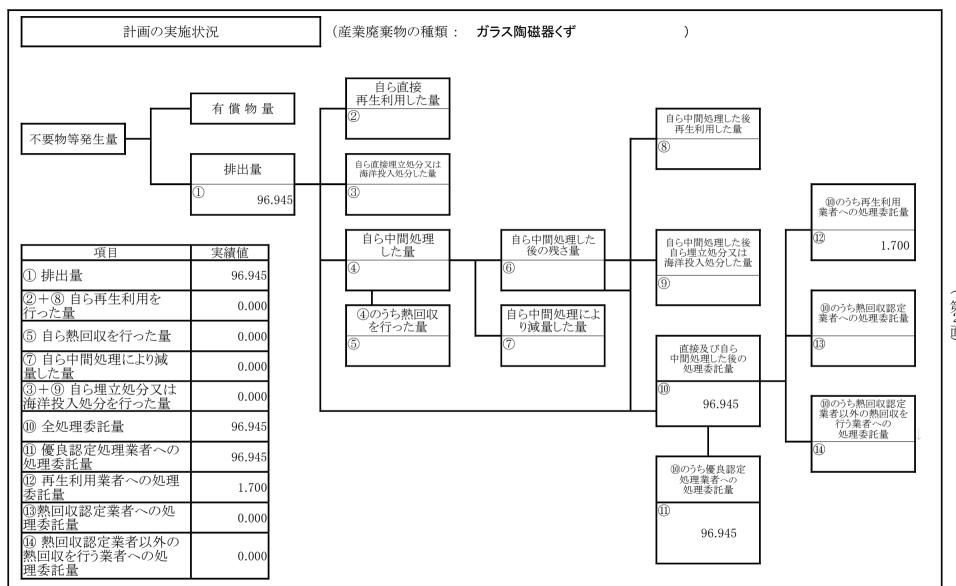




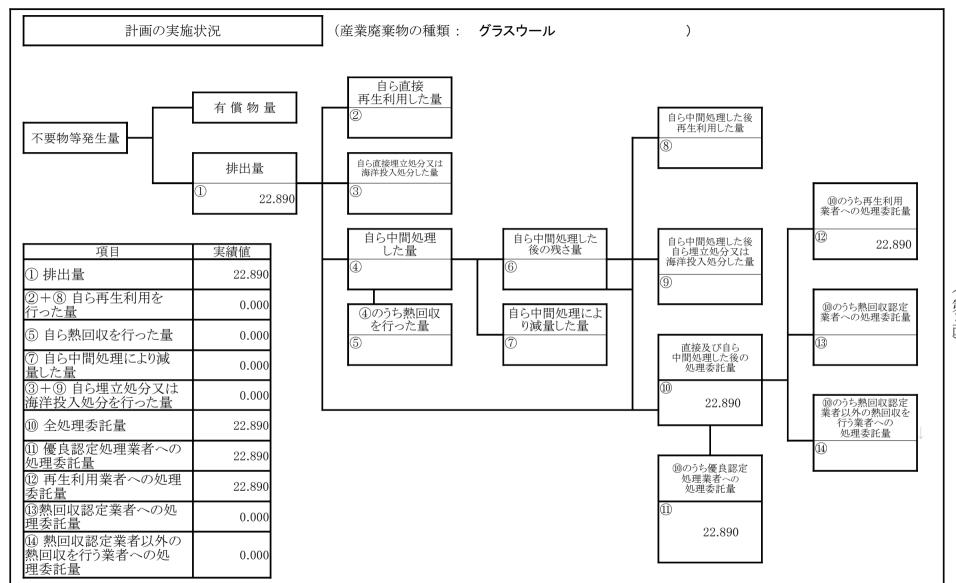




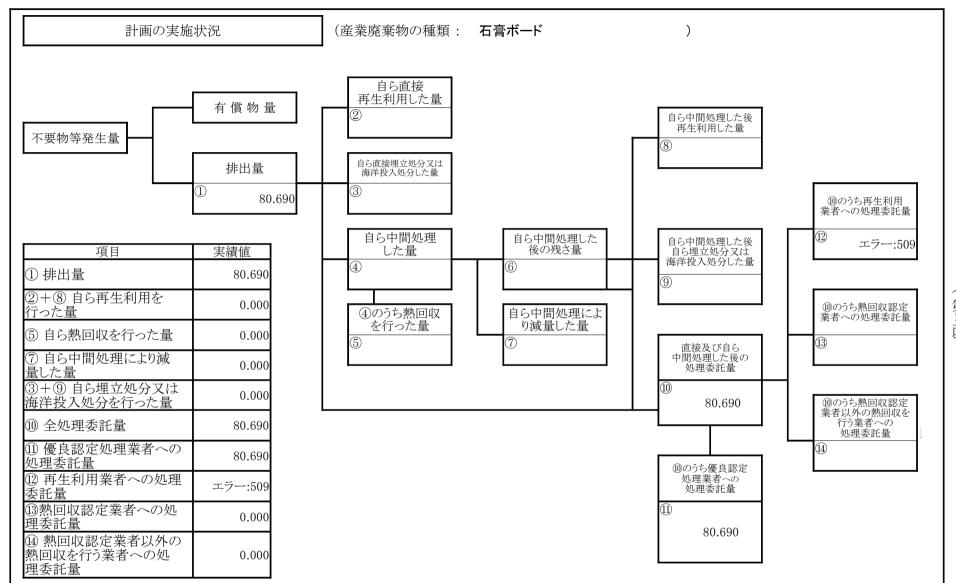




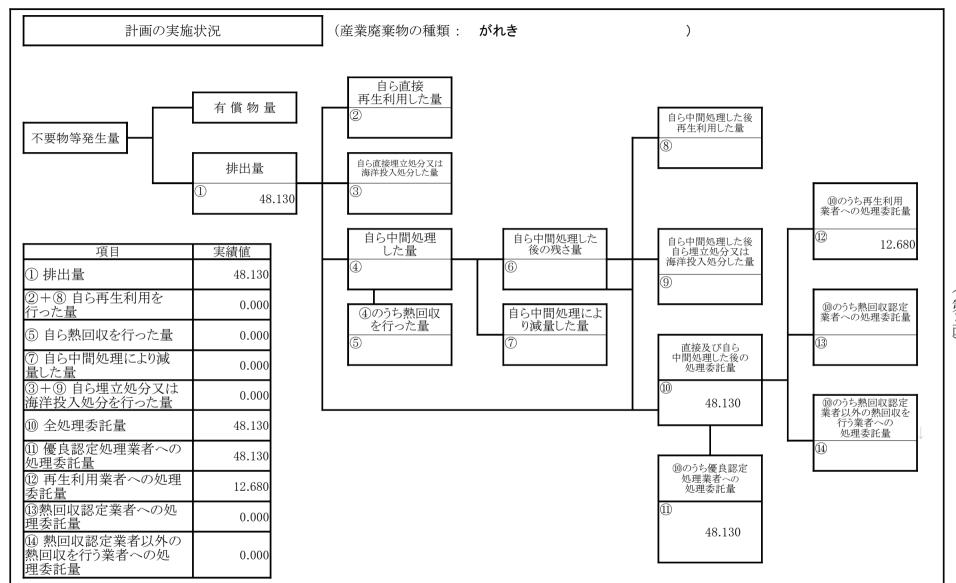




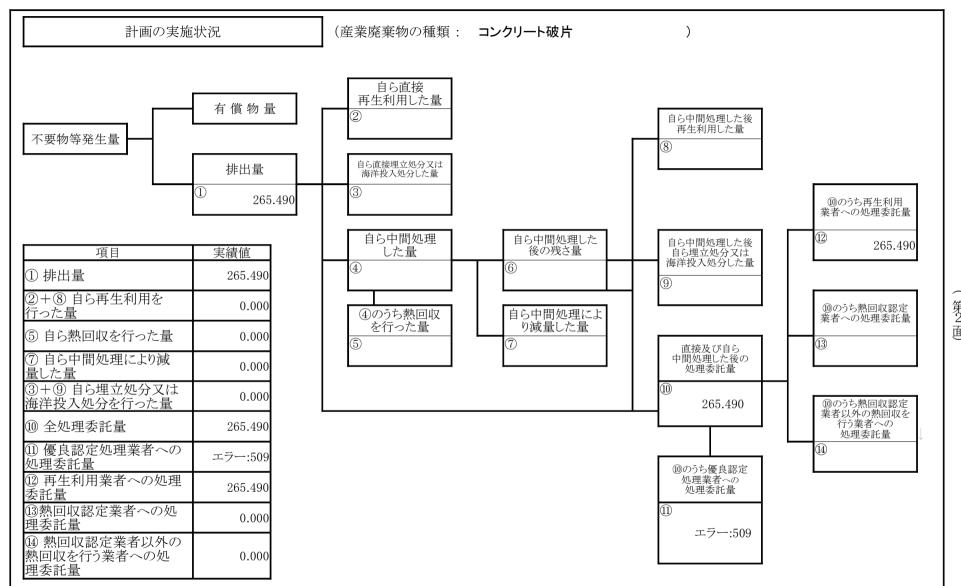




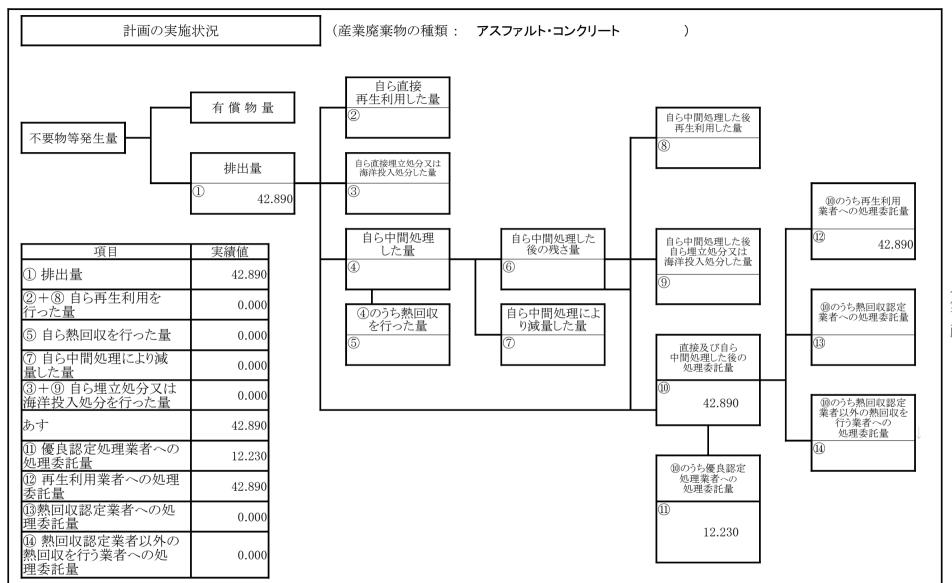




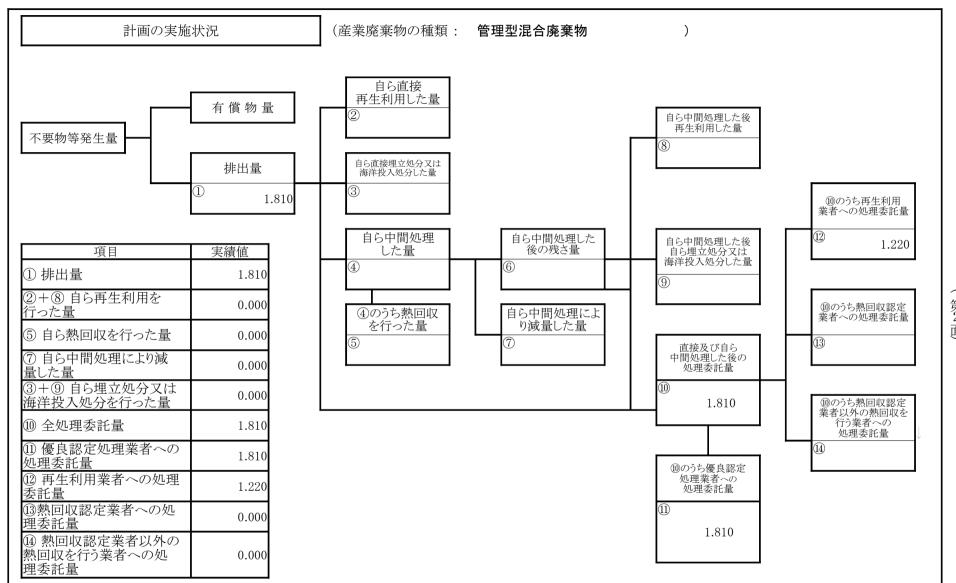




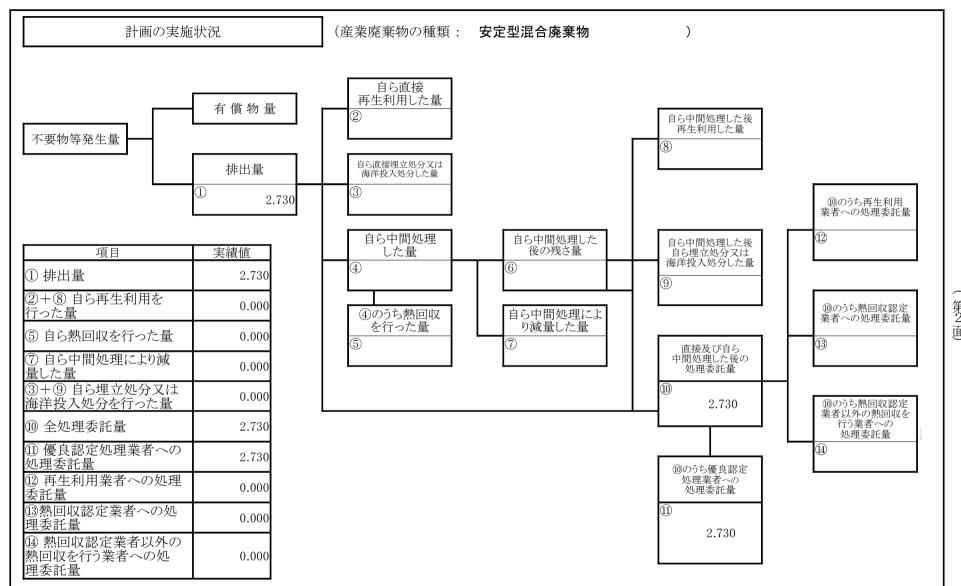




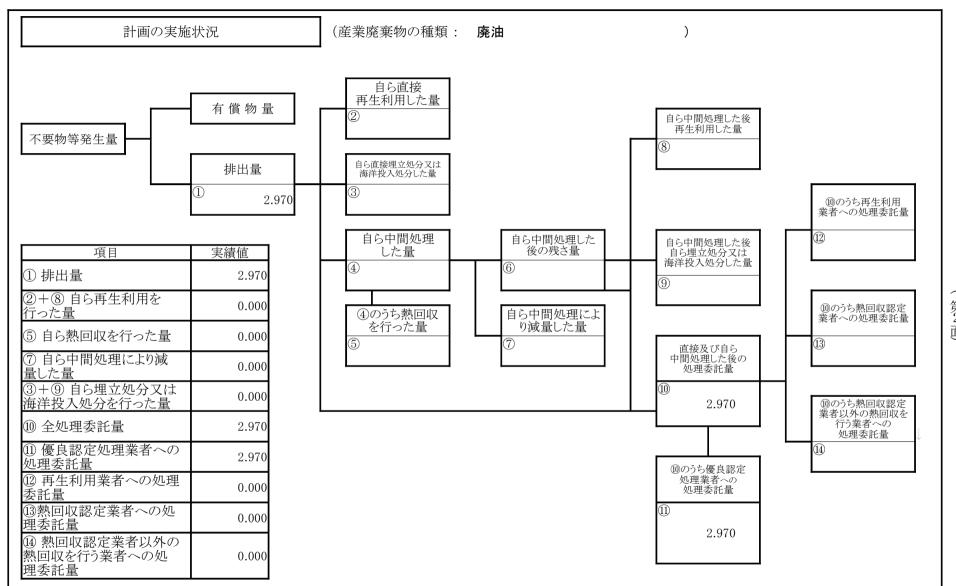




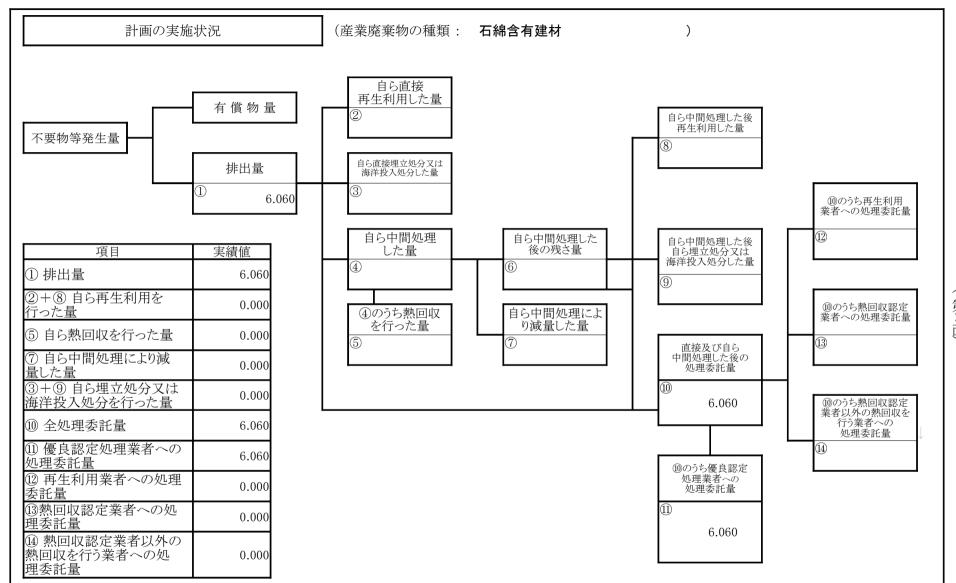












産業廃棄物処理計画実施状況報告書内訳(前年度(令和 5 年度)実績)

(単位:トン)

														(単位・ドン)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11)	12	13	14)
産業廃棄物の種類	排出量	自ら直接再生利 用した量	自ら直接埋立処分 又は海洋投入処 分した量	自ら中間処理し た量	④のうち熱回収 を行った量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	自ら中間処理した 後再生利用した量	自ら中間処理した 後自ら埋立処分又 は海洋投入処分し た量	直接及び自ら中間 処理した後の処理 委託量	⑩のうち優良認定 処理業者への処 理委託量	⑩のうち再生利用 業者への処理委 託量	⑩のうち熱回収認 定業者への処理 委託量	⑩のうち熱回収認 定業者以外の熱 回収を行う業者へ の処理委託量
廃プラスチック	68.800									68.800	68.800	68.590		
紙くず	49.272									49.272	49.272	49.272		
木くず	139.932									139.932	139.932	139.932		
繊維くず	4.214									4.214	4.214	4.214		
金属くず	33.052									33.052	33.052	33.052		
ガラス陶磁器くず	96.945									96.945	96.945	1.700		
グラスウール	22.890									22.890	22.890	22.890		
石膏ボード	80.690									80.690	80.690	52.320		
がれき	48.130									48.130	48.130	12.680		
コンクリート破片	265.490									265.490	152.630	265.490		
アスファルト・コンク リート	42.890									42.890	12.230	42.890		
管理型混合廃棄物	1.810									1.810	1.810	1.220		
安定型混合廃棄物	2.730									2.730	2.730			
廃油	2.970									2.970	2.970			
石綿含有建材	6.060									6.060	6.060			
合 計	865.875									865.875	722.355	694.250		